

12
月号

第476号

いっしん

令和6年(2024年)

神心
我の心と
なして後
人の心も
なごてやむべき

甘木親教会
初代教会長
安武松太郎師御教

発行：金光教加治木教会 〒899-5213 鹿児島県始良市
加治木町朝日町130発行責任者：矢野文枝 TEL/FAX 0995-62-2895
Mアドレス hittobe.konkaji@gmail.com (HP)http://kajikikon.konjiki.jp/《HPの「いっしん」はカラーで見れます》

立教165年／小倉教会布教139年／甘木親教会布教120年／加治木教会布教73年



講師：金光清治先生



お広前

甘木親教会 十月二十七日 布教百二十年記念大祭

参拝

清々しい秋晴れの中、甘木親教会の布教百二十年記念大祭に参拝させていただきました。

午前六時三十分に加治木教会に集合して、一路高速道路を甘木に向けて出発しました。ご祭典に十分間に合うことができ、十一時より安武道義親先生ご祭主のもと麗しくご祭典が仕えられ、ご祭典をそれぞれお広前や弥生会館や境内テントで拝ませてくださいました。

ご祭典の中では、小倉教会桂眞津子親先生のご挨拶があり、ご祭典後吉備舞が奉納され、その後、金光幸一先生（ホルルル教会長）の立教神伝奉読・前講、つづいて金光清治先生（御本部広前部長）による『信心の道を求めて』という講題での講話を拝聴させていただきました。

さらに、ご教話終了後、境内にお



いてサンクスフェスタが開催され、
たくさんの方のフードコートが設けられ
て、楽しく美味しくお直会を頂かせ
ていただきました。
加治木教会から、二十二名がワゴン
車三台に分乗して参拝させていただきました。



加治木教会 十一月四日
生神金光大神大祭
 仕えられる

秋も深まりゆく中、清々しい晴天に恵まれた十一月四日(日)、加治木教会では生神金光大神御大祭が仕えられました。

ご教話は、大口教会長 安武秀信先生で「信心を整理し親神様のおかげを自覚し、そのご恩をよく知り、神様がお喜びになられる、ご神慮に添う信心・生き方になるよう努めて行きますよ」とお話しされました。



大口教会長 安武秀信先生



ご祭典終了後、立教神伝奉読に引き続き続いて、少年少女会「チャレンジカード」の表彰と少年少女全国大会「作品展」の記念品授与がありました。

「チャレンジカード」は少年少女会連合本部が推進する信行取り組み表で、五月から七月まで親子で、お手伝いをはじめ正しく良い生活習慣を身につけることに取り組みました。今年八月の、少年少女全国大会「作品展」へ出品した、加治木少年少女会員たちが例会で作った鬼のお面が優秀賞に輝き、その記念品も授与されました。



少年少女会

野外調理

ローストチキンとカレーライス

霧島連峰に紅葉前線が訪れようとする十一月十六日(土)仙寿の里温泉(霧島市牧園町)において、少年少女会が開かれ、ダッチオーブンを使ったの野外調理をしました。

ダッチオーブンはローストチキンを、大鍋ではカレーを作りました。天地のみ懐(ふ)ところの大自然豊かな霧島山の麓「仙寿の里温泉」で、天地のお恵みのいろんな食材をダッチオーブンや大鍋をポッド(三脚)につるして、薪を焚いて、楽しく調理しました。

この日の朝「仙寿の里温泉」の森に向かおうとすると、小雨がパラパラと降りだしていましたが、天気予報は「曇り」だったので出発し開催しました。

小ぬか雨の中でのローストチキンとカレーライス作りとなりましたが、みんなで薪に火をつけ、小雨にも負

けずに火を焚き調理を進めました。できあがってみると、大きなシャガイモも玉ねぎもニンジンも美味しい仕上がりで、子供たちもシッカリ残さず食べてくれました。



感詠 (教会長)

至らざる我であること知らせおる
 人のあること礼びゆかねば
 温暖化などと言いつつ
 穀物も肉も野菜いまだ恵まれ
 人間は努めるかぎり迷うもの
 文豪の言 助けられおり
 霜月の下旬にしてはやや遅い
 紅葉前線薩摩の国に

「改まりの願い」(加治木教会)

自己中心の信心から
 親神様の御立場に立った信心に、
 親神様を使う信心から
 親神様にお喜びいただき
 「安心いただき
 「信用いただく信心に、
 おかげを信じる信心から
 親神様・「神慮を信じる信心に、
 改まらせていただく」。

「改まりの願い」は『安武松太郎 教話集 第十集』と
 「私の頂く安武松太郎師」に示されてある信心内容を
 集約したものです。

ご霊神様のおまじり

十二月

- 吉屋正憲 之霊神(2日) 平成11年
- 本中野キン 之霊神(7日) 昭和10年
- 大山キク 之霊神(7日) 平成7年
- 小屋敷シゲ 之霊神(7日) 平成8年
- 柳園市次郎 之霊神(8日) 昭和25年
- 本中野重盛 之霊神(8日) 昭和39年
- 大山叶人之霊神(14日)
- 徳永盛常 之霊神(18日) 平成2年
- 村上忠夫之霊神(20日) 昭和48年
- 安武文雄大人之霊神(23日) 平成7年
- 大山スエケサ之霊神(24日) 昭和51年
- 大山きよ子 之霊神(28日) 昭和43年
- 吉屋キミ 之霊神(30日) 平成22年
- 前田キミ之霊神 昭和43年



「先祖のご霊神様の、現世・幽冥かくりよでのお働き
 あつての今日の私たちであります。
 立日の月には、故人を偲び、玉串を奉てんしてお礼を申
 上げましよう。教会では、十日の月例祭で、霊前での玉
 串の奉てんを準備しています。」

11月

- 1 (土) ●報徳月例祭 10時半
- 2 (日) 多良木教会結婚式 11時
人吉教会にて 祭員御用
- 3 (日) 清掃御用 10時
- 4 (祝) 加治木教会 御大祭 11時
- 9 (土) 大口教会 御大祭 12時
- 〃 清掃御用 10時
- 10 (日) ●月例祭(生野光) 10時半
(天神様)
- 16 (土) 少女少女会(野外調理) 10時半
- 17 (日) 鹿児島教会 御大祭 11時
- 25 (月) 教誨師御用(教金足) 10時
(鹿児島県)
- 21 (木) 清掃御用 10時
- 22 (金) ●月例祭(天神様) 共励会13時半
(天徳堂)
- 併せて 立教記念祭・新穀感謝祭
- 24 (日) 多良木教会 御大祭 11時
- 27 (水) 連合会執行部会(教金) 10時半
(鹿児島)
- 30 (土) 清掃御用 10時

少年少女全国大会に向けての
まごころ運動

折り鶴 一七三七羽
 古切手 一〇一枚
 古テレカ 一枚 集まりました。
 「協力ありがとうございました。折り鶴は、
 わかば祭にお供えされ、広島・長崎の平和記
 念公園に贈られます。」

十二月三日(金)

甘木親教会 ※出発午前七時半

生神金光大神御大祭

参拝

12月 日(?) (未定)

少年少女会 屋敷カリーを準備します

三三門松作り

十二月三十日(月) 十三時半より

加治木教会

越年祭 奉仕

越年祭、御礼・お願いの記入用紙を
ご記入の上、御結果にお届け下さい。

一月一日(祝) 正午より

加治木教会

元日祭 奉仕

「ご祭典・教話後、福引。」

教会行事

12月

1 (日) ●報徳月例祭 10時半

3 (火) ●甘木親教会御大祭

8 (日) 御本部布教功労者報徳祭(参拝は未定)

9 (月) 清掃御用 10時

10 (火) ●生神金光大神様 月例祭 10時半

12 (木) 連布教協議会(加治木) 10時半

14 (土) 15 (日)

信徒部 教区委員会(熊本県・上田氏)

21 (土) 清掃御用 10時

22 (日) ●月例祭・共励会 13時半

23 (月) 安武文雄大人立日御祈念 11時

29 (日) 清掃御用 10時

30 (月) ●越年祭 13時半

※(?) 少年少女会(三三門松作り) 10時半

令和七年

1月

1 (祝) ●元日祭 正午

? () ※光風館予約日 10時

3 (金) 甘木親教会年頭参拝

5 (日) ★少年少女会「鏡開き」10時半

9 (木) 清掃御用 10時

10 (金) ●月例祭・成人感謝祭 10時半

21 (火) 清掃御用 10時

22 (水) ●月例祭・共励会 13時半

29 (水) 連合会定期総会(鹿児島教会にて) 10時

31 (金) 清掃御用 10時

タオルの集計と箱詰め

されて送り出し整う

鹿児島県内の各教会から集められ「ひかりプロジェクト」(金光教信徒有志のNPO法人)の呼びかけで実施されている、災害救援用のタオル収集に、鹿児島地方教会連合会を取り組み、今年、県下の各教会からタオルが持ち寄られました。加治木教会も信徒の皆さんにご協力いただきました。そのタオルの集計と箱詰め作業が、令和六年十月一日に、鹿児島教会「女性の会」の皆さんで実施されましたところ、

★新品タオルを一箱(百枚入り)

★使用済みタオルを二箱(百枚入り二箱)

が集まり梱包され「ひかりプロジェクト」に報告されましたので、災害が発生した場合に「ひかりプロジェクト」の指示を受ければ、すぐに送れるように鹿児島教会にて保管してあります。

「ご協力いただき有り難うございました。引き続きタオルの募集いたしておりますので、ご協力よろしくお願い申し上げます。」